

<現在の本校における諸状況>

- ・創立101年という節目を迎え、渋谷区教育委員会が示した「未来の学校で大切にしたい7つの力」を、本校が伝統的に大切にしてきた精神と融合させ新学校教育目標を設定。
- ・特別支援教室「ゆずりは」と情緒固定特別支援学級「コスモ学級」について理解教育のさらなる推進と積極的な交流を図る。
- ・探究「シブヤ未来科」における地域や外部機関との連携、子供たちが個性を伸ばし先進的で柔軟な考えを育む指導の継続及び学習内容の発信。
- ・6年生の宿泊は日光、5年生の宿泊は長野県飯山市、4年生の宿泊は御殿場で実施を継続。

国：日本国憲法や教育基本法等の教育関連法
学習指導要領など
都：教育施策大綱、東京都教育ビジョン第5次

学校教育目標

チャレンジする子 シェアする子 デザインする子

【令和8年度重点目標】

デザインする子：自分や他者が納得するアイデアを見付け、より良い未来を形にする力

渋谷区教育委員会
教育目標「つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。」
重点的な取り組み探究「シブヤ未来科」

<めざす学校像>

児童が自らアイデアを考え、共に協力し、より良く成長しようとする学校

<めざす教師像>

授業力を高めようと自己研鑽に努め、子供の意見や考えを大切にする

<めざす職員像>

自らの役割と責任を果たし、子供たちの安全・安心な教育活動を支える

3つの柱 —知・徳・体のバランスのとれた育成—

【知】基礎 探究 挑戦

基礎を武器に、未知の問いに飛び込む力

- 授業の中で子供たちの対話を重視し、自ら学びをつくり出す場面を意図的に設定。
- ・デジタルを活用し基礎・基本の定着と個別の学びを充実。
- ・個別最適な学びと協働的な学び、探究的な学びを通した考える子の育成。
- ・地域や保護者の思いや願いを実感できる場面の設定。

【徳】共感 協働

響き合い、高め合い、共に歩む力

- 信頼関係を基盤とした学校風土・学級風土を構築。
- ・人権に関わる行動や言動は見逃さない。いじめ未然防止の授業を実施。
- ・たてわり班活動の実施。
- ・ユニバーサルデザインの考えを取り入れ、相手の立場になって共感できる学習の実施。
- コスモ学級・ゆずりは教室との連携。

【体】創造 自律

自分や他者が納得するアイデアを見付け、より良い未来を形にする力

- 意見やアイデアを肯定的に受け止める雰囲気醸造。
- ・健康教育、食育の推進の継続。
- ・「自分の身は自分で守る」意識の向上。日常の安全指導やセーフティ教室の充実。
- ・学校の生活についてどうすればもっと良くできるか考え、計画し、形にする場面を確保。

【保護者・地域との協力体制】防災キャラバン実施に伴う更なる連携強化、地域を愛し、地域に愛される学校をめざし、地域・保護者と双方向の連携を図る。

【安全・安心な生活】子供たちの安心・安全を保障できる学校をめざし、危機管理意識を高くもち、様々な視点から安心・安全を守る。

【特色ある教育活動】デジタル社会を生き抜く力の育成をめざし、プログラミング教育の推進とデジタル・シティズンシップ教育の推進を図る。

【教職員の働き方改革】ホーム&スクールの積極的な活用とペーパーレス化の推奨、教員の勤務時間（8時05分～16時35分）の周知および共通理解を図る。

【余白時間の設定】月に1度「ヘルスデザインデー」を設定し、子供たちが自ら学びを設計し心身ともに健やかに成長することを目指すとともに、教員の教材研究の深化をはかる。